



岐阜県鉱工業指数 (平成21年1月分)

生産指数 前月比8.1%の低下

1 概況

平成21年1月の県内鉱工業の動向を季節調整済指数で見ると、食料品工業、化学工業等が上昇したものの、輸送機械工業、一般機械工業等が低下したため、前月に比べ生産指数は8.1%減と4カ月連続で低下した。また、出荷指数も11.5%減と4カ月連続で低下し、在庫指数は5.8%増と3カ月連続で上昇した。

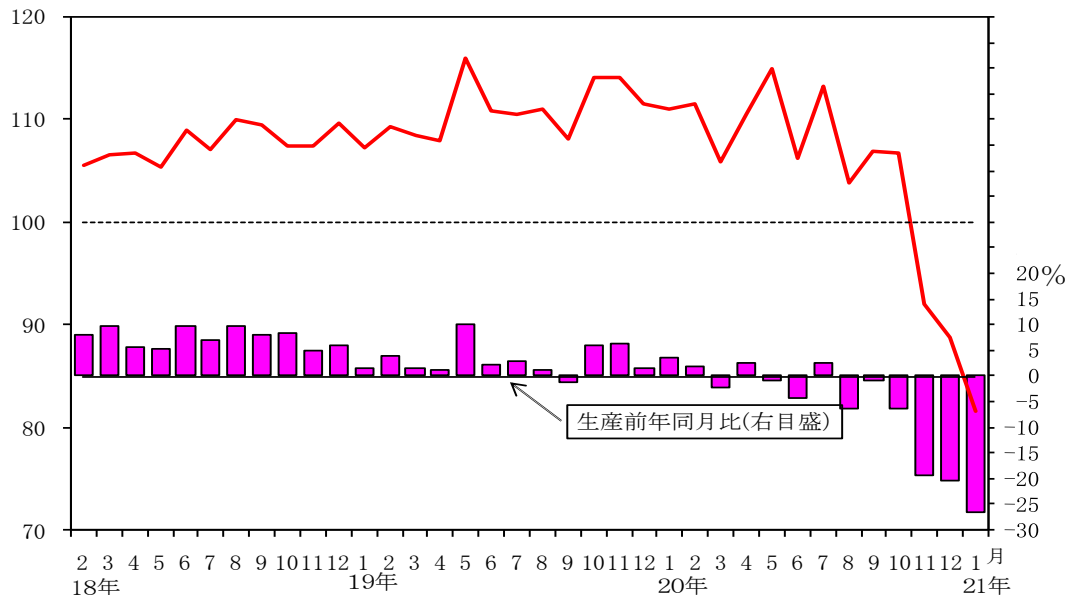
なお、原指数で前年同月比をみると、生産指数は26.5%減となり、6カ月連続で前年を下回った。

(平成17年=100)

区分	季節調整済指数		原指数	
		前月比(%)		前年同月比(%)
生産	81.6	△ 8.1	75.7	△ 26.5
出荷	79.7	△ 11.5	73.6	△ 26.7
在庫	113.6	5.8	104.9	1.2

鉱工業指数(生産)推移

(平成17年=100)



注: 指数値は季節調整済、前年同月比は原指数による

季節調整済指数…季節的、社会制度による1年を周期として繰り返される変動を取り除いて指数化したもの。

原指数…調査によって得られた数値をそのまま指数化したもの。

2 主要業種の動向

主要業種別に季節調整済指数を前月と比べると、金属製品工業の生産は、スチール又はステンレスシャッター、橋りょう等が増加したものの、ボルト・ナット、超硬チップ等が減少したため、5.9%減と4カ月連続で低下した。また、出荷も0.9%減と4カ月連続で低下し、在庫も9.5%減と低下に転じた。

機械工業の生産は、携帯電話、電子回路基板等が増加したものの、乗用車ボデー、油圧機器等が減少したため、15.8%減と3カ月連続で低下した。また、出荷も21.8%減と4カ月連続で低下し、在庫は17.4%増と前月に引き続き上昇した。

窯業・土石製品工業の生産は、耐火れんが、遠心力鉄筋コンクリート製品等が減少したものの、ガラス製品(容器類)、生コンクリート等が増加したため、0.3%増と4カ月ぶりに上昇に転じた。また、出荷も0.1%増と3カ月ぶりに上昇に転じ、在庫は9.4%減と低下に転じた。

化学工業の生産は、活性炭、触媒(自動車排気ガス用)等が減少したものの、医薬品、メラミン樹脂が増加したため、4.1%増と前月に引き続き上昇した。また、出荷も1.6%増と前月に引き続き上昇し、在庫も8.0%増と上昇に転じた。

プラスチック製品工業の生産は、発泡プラスチック製品、プラスチック製継手等が増加したものの、ホース(プラスチック製)、プラスチック製容器等が減少したため、6.6%減と5カ月連続で低下した。また、出荷も3.3%減と3カ月連続で低下し、在庫は4.9%増と4カ月連続で増加した。

主要業種別動向

(季節調整済、平成17年=100)

区 分	生 産			出 荷			在 庫		
	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)	指 数	前 月 比(%)	前年同月比(%)
金属製品工業	85.1	△ 5.9	△ 20.0	84.3	△ 0.9	△ 21.5	87.5	△ 9.5	△ 14.5
機械工業	75.1	△ 15.8	△ 38.4	74.4	△ 21.8	△ 36.3	171.0	17.4	8.6
一般機械工業	67.2	△ 19.2	△ 39.3	69.2	△ 22.8	△ 40.5	-	-	-
情報通信工業	151.1	0.7	82.1	94.2	△ 33.4	25.3	-	-	-
輸送機械工業	88.1	△ 21.4	△ 27.8	80.8	△ 20.7	△ 31.7	-	-	-
窯業・土石製品工業	70.8	0.3	△ 30.0	74.9	0.1	△ 20.7	103.0	△ 9.4	△ 16.6
化学工業	121.4	4.1	11.5	114.5	1.6	7.5	40.7	8.0	△ 5.8
プラスチック製品工業	83.8	△ 6.6	△ 18.8	92.6	△ 3.3	△ 16.8	104.9	4.9	△ 6.6

前年同月比は原指数による

主要業種別鉱工業生産指数

(季節調整済、平成17年=100)

